アートプレックスちば事業体Presents　千葉市で巡るマエストロの旅Vol.4「和・伝統太鼓」

鼓童特別編成公演

鼓童

モノクローム・・・。
「人籟（人間が声や楽器を通して生じる音）」
「地籟（風などの自然の生み出す音）」
「天籟（人籟・地籟を超えた根源的な力の音）」

予定演目
一部　齊藤栄一（鼓童）レクチャー&トーク
二部　鼓童コンサート（大太鼓、三宅、屋台囃子 他）

KODŌ

～人地天、SOULを燃やして～

2014.9.19（金）
19:00開演／18:30開場

千葉市若葉文化ホール
千葉市若葉区千城台西2-1-1（千葉モノレール千城台駅下車徒歩3分）

［全席指定］（消費税込み）　一般前売2,800円　当日3,000円、前売会員2,520円　※就学前児のご入場はできません。

〈プレイガイド〉
千葉市若葉文化ホール 043-237-1911　千葉市文化センター 043-224-8211　千葉市民会館 043-224-2431
千葉市男女共同参画センター 043-209-8771　京葉銀行文化プラザ 043-202-1790　千葉市美浜文化ホール 043-270-5619

インターネット予約
千葉市文化振興財団　検索　http://www.f-cp.jp

■主催 アートプレックスちば事業体（代表:公益財団法人千葉市文化振興財団）
■協力　公益財団法人 鼓童文化財団、株式会社 北前船、有限会社 音大工
■問合せ 千葉市若葉文化ホール 043-237-1911 http://www.f-cp.jp/wakaba

太鼓芸能集団 鼓童

新潟県佐渡島を拠点に、和太鼓を中心に、和楽器・唄・踊りなど伝統芸能の新しい境地を切り拓くべく精力的な活動を行っている太鼓芸能集団。約40年前に「太鼓」という新たな舞台ジャンルを確立、以来、常にパイオニアとして太鼓界をリードしてきた。1981年より「ひとつの地球」をテーマに始めた世界ツアーは、現在までに世界46ヶ国で3,700回を数える。

2012年4月より、歌舞伎俳優「坂東玉三郎氏」を芸術監督に招聘、常に新しい創造活動に挑戦している。

【受賞歴】
1990年（平成2年）日本ゴールドディスク大賞アルバム部門受賞
1995年（平成7年）第37回日本レコード大賞特別賞受賞
2012年（平成24年）松尾芸能賞優秀邦楽賞受賞

【主な国際芸術祭・国際イベント出演】
1981年（昭和56年）ベルリン芸術祭
1984年（昭和59年）ロサンゼルス・オリンピック芸術祭
1998年（平成10年）長野オリンピック文化・芸術祭
2001年（平成13年）ノーベル平和賞コンサート（100周年記念）
2002年（平成14年）2002FIFAWorldCupKorea/Japan 公式イベント
2006年（平成18年）フジロックフェスティバル'06
2011年（平成23年）英国王室臨席「TheRoyalVarietyPerformance2011」

現代音楽の巨匠「石井眞木」

作曲家、指揮者。1936年東京で生まれ、2003年4月8日没。日本の近代舞踊の草分けの舞踊家「石井漠」の三男として生まれる。伊福部昭、渡邉暁雄、コハンスキー等に師事。東京とベルリンの二都市を本拠に作曲家、指揮者、オルガナイザーとして精力的な活動を展開。西欧的技法に非西欧的要素を導入し、東西の音世界を表出する作品は、世界のオーケストラで演奏されている。日本太鼓のための「モノクローム」、日本太鼓とオーケストラのための「モノプリズム」を作曲。また、自作のバレエ「輝夜姫」を世界各地で指揮し、大成功を収め国際的に活躍し日本を代表する作曲家の一人。これまで「尾高賞」、「中島健蔵音楽賞・大賞」、「ドイツ批評家賞」、「京都音楽賞大賞」、「日本伝統文化振興賞」「紫綬褒章」など多数受賞している。

モノクローム「Monochrome」

モノクロームとは「単色」という意味で、七丁の附締（つけしめ）太鼓と三台の宮太鼓、ドラから打ちだされる音が、交錯し揺れ動きながら展開していきます。この曲は「単色」ゆえ、聴く人に様々な色彩を放ち、自由なイメージを脳裏に投射してくれます。

齊藤栄一（さいとう・えいいち）

1982年、鼓童のメンバーとなる。以来、中心的舞台メンバーとして国内外の公演、様々なジャンルのアーティストとの共演やレコーディングなど多数参加。長年にわたり、エネルギッシュなパフォーマンスで世界中の観客を元気づけ、ファンを魅了し続けている。一方、太鼓合宿「鼓童塾」の塾長として熱くパワフルなワークショップを展開し、太鼓の魅力を広く伝えている。

KODŌ